

連絡先:自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL:03-5253-8111 内線42361  
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日: 令和5年6月9日

リコール届出番号	5327	リコール開始日	令和5年6月9日
届出者の氏名又は名称	株式会社 クボタ 代表取締役 社長 北尾 裕一	問い合わせ先: 建設機械品質保証課 TEL:072-260-9120	
不具合の部位(部品名)	原動機		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ホイールローダを寒冷環境で使用した際に、エンジンオイルセパレータ内が凍結するため、そのまま使用を続けるとエンジンオイルが逆流し、燃焼室に入ることでエンジンが過回転となり、車両を適切に停止できず、最悪の場合、エンジンが破損し走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エンジンオイルセパレータの凍結を防止するためエンジンオイルセパレータにウォータージャケット(エンジン冷却水の水温によりエンジンオイルセパレータの凍結を防止する)、管路にヒーター2個を追加、エンジン最高回転数以上になった場合の制御のためコントローラープログラムの書き換え、その制御の説明を取扱説明書に追記する。また、部品追加により発電能力不足となるためキャビン仕様機のみ作業灯をハロゲン仕様から消費電力の少ないLED仕様に変更する。		
不具合件数	2件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者:使用者を把握しているため、直接訪問して通知する。</li> <li>・自動車特定整備事業者:全使用者を把握しているため周知の措置は取らない。</li> <li>・弊社ホームページに掲載する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
クボタ	YDM-R430E	「R430E」	R430E-10001~R430E-11125 平成28年8月5日~令和4年11月29日	991	
		「6SDTL8」	R430E-10005~R430E-10331 平成28年8月8日~平成30年1月15日	133	
	YDM-R530E	「R530E」	R530E-10001~R530E-11056 平成28年10月6日~令和4年11月25日	1017	
		「6SDTL10」	R530E-10020~R530E-10259 平成28年9月29日~平成30年2月15日	14	
	YDM-R630E	「R630E」	R630E-10001~R630E-10263 平成28年8月9日 令和4年11月17日	247	
		「6SDTL12」	R630E-10004~R630E-10051 平成28年9月8日~平成29年9月25日	16	
(計3型式)	(計6車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成28年8月5日~令和4年11月29日	(計2418台)		

[注意事項]

リコール対象車の車体番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。本件は、令和4年3月15日付、届出番号「5116」にてリコール届出を行ったものですが、原因が判明し、恒久対策が決定したため新たに届出するものです。